

## 法学研究科 2014年度 修士論文タイトル一覧

## &lt;公法学専攻&gt;

NO	論文題名
1	これからの薬物事犯者への効果的な処遇についての考察—刑罰としての処遇から治療としての処遇へのパラダイムシフト—
2	野生動物の保護とアニマル・ライツ論—野生動物の定義をめぐって—
3	フランスにおけるアンチ・ドーピング法の創生
4	統治行為論について
5	高齢者の生存権保障
6	違憲判断と判例の自覚的形成—平成25年非嫡出子法定相続分違憲決定を契機として—
7	人間の安全保障と日本国憲法の関係 —平和的生存権の観点から—
8	正当防衛の正当化根拠と法確証の利益
9	傷害罪における結果と実行行為についての—考察—精神障害の取り扱いを中心に—
10	日本の取調べとその録音・録画制度導入の可否についての検討—イギリスの刑事司法制度との比較—
11	仮釈放のあり方—被害者の問題を中心として—
12	The Legal Analysis of cross-strait Economic Cooperation Framework Agreement -In the Perspective of International Law-
13	WTOにおける紛争解決手続利用に関する研究 —発展途上国と先進国の比較をもとに—
14	法規範性と法的妥当性
15	「兵家徳行」における西周の軍人道德論についての研究—武士道的見地から—
16	中国における大気汚染をめぐる環境法政策の動向—地方性法規における規制の現状と課題—
17	日仏独における動物保護と法
18	中国における国家補償制度の形成と展開—『国家賠償法』の制定と改正を中心に—

## &lt;民事法学専攻&gt;

NO	論文題名
1	ボランティアの損害賠償責任に関する—考察—「隣人訴訟」・「ボランティア訴訟」の裁判例を中心に—
2	無体物を目的とする請負契約の法的構造に関する—考察—ドイツ民法理論との比較法的検討—
3	合併における少数株主の保護
4	親子会社関係における子会社の少数株主保護について
5	釈明権に関する法的考察
6	難病患者を取り巻く制度・サービスの課題
7	肥満者に対する配慮と法
8	明治初期日本における日英間の「内外交渉訴訟」